

○ 本校の概要

【教育目標】 人間尊重の精神に基づき、よりよい地域社会の担い手として、主体的、創造的、協働的に生きることのできる、心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成を目指し、生涯にわたる学習の基礎を培う教育を推進する。
○健康でねばり強い子 ○よく考え工夫する子 ○みんなのために働く子
・児童数 648名(通常級 19学級 特別支援学級 4学級)
・研究主題 「思いや考えを伝え合い、協働して学習する児童の育成～教科担任制を生かした授業改善」…東京都「小学校教科担任制等推進校」(令和3年度～令和5年度)、大田区教育委員会教育研究推進校(令和3年度～令和4年度)
・特色ある教育活動…詩集「いけがみ」の発行、一人一鉢栽培、異学年交流活動、地域の人材、自然、歴史的、社会的環境を生かした体験的な教育活動の充実 等

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 学校関係者記入欄 (評価, 人数, コメント). Rows include categories like '未来社会を創造的に生きる子供の育成', '児童・生徒一人ひとりの学業を高め、確かな学力を定着させます', '子ども一人ひとりの正義感や自己肯定感、自己有用感などを高めるとともに、自他の生命を尊重する心を育成する', 'スポーツに親しむ心や運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします', '児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくり出します', '学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指します。また、相互の連携を深め、子どもを育てる仕組みを作ります。'

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。